



窃盗や住宅侵入事件にご注意を!!

～手口と有効な対策～



市内では、車上ねらいや部品ねらいといった窃盗事件が多く発生しています。また、窓を開けて過ごすことが増えるこれからの季節は、空き巣などの標的となる可能性もあります。犯人から狙われにくい環境をつくり、被害を未然に防ぎましょう。

お問い合わせ
■詳しい防犯対策について
八千代警察署生活安全課 ☎486-0110
■本市の防犯対策について
八千代市役所危機管理課 ☎421-6717

車上ねらい・部品ねらい

市内では、車上ねらいや部品ねらいといった窃盗事件が多く発生しています。下の表のとおり3年から4年にかけて、車上ねらいは減少していますが、部品ねらいは増加しており、依然として注意が必要な状況です。

〔表〕市内の窃盗事件発生件数

	令和3年	令和4年
車上ねらい	92件	54件
部品ねらい	39件	47件

主な被害として、車上ねらいは、車の窓ガラスが割られ助手席の上に置いてある貴重品などが盗まれたり、自転車の前かごに入れたままの荷物が盗まれる被害が多発していま

す。部品ねらいは、自動車やオートバイに装着しているナンバープレートが取り外されて盗まれる被害がほとんどです。いずれも昼夜を問わず、市内全域で発生しており、特に深夜に長時間駐車している自動車やオートバイが狙われています。

被害を未然に防ぐためには、狙われにくい環境づくりが大切です。以下の対策を行いましょ

【対策】

- グローブボックスやコンソールボックスを開放し、貴重品が無いことを明らかにする
- 車両本体に、警報装置や駐車中でも録画されるドライブレコーダーなどの盗難防止装置を設置し、ナンバープレートには盗難防止ネジ・ナットを取り付ける

- 短時間であっても前かごに荷物を積んだままにしない



- 貴重品などを車外から見える場所に置いたまま、無施錠で車両を離れないようにする

- なるべく路上駐車はせずに、防犯カメラ・センサーライト等の防犯設備が充実した駐車場を選ぶ



侵入盗難（空き巣・忍び込みなど）

空き巣などの被害に遭うと、大切な財産を失うとともに、精神的に大きなショックを受けることとなります。就寝中に家の中に侵入され、犯行中に発見することで、殺人や強盗といった凶悪事件に発展する危険性もあります。

泥棒の侵入手口は、戸締りをしなかった窓や玄関、ガラス破りなど多岐にわたります。これから迎える9月～10月は涼しくなり、窓を開けて過ごすことも増えてくる季節です。2階の部屋や高層階であっても、在宅・不在時を問わずに、出入口や窓の施錠をしましょう。日が暮れる時間も早くなり、泥棒の活動時間も増えるため、一層の注意が必要となります。

侵入盗難を防ぐためのポイントは、「時間」「音」「光」「目」です。

【時間の対策】

泥棒は住宅に5分で侵入できなければ、約7割があきらめるといわれています。

- 一つのドアに、二つ以上の鍵を取り付けるワンドアツーロックを採用する

- 破壊されにくいように、防犯ガラスにしたり、防犯フィルムを貼り付ける

- 窓ガラスのサッシなどに、補助錠を取り付ける

【音の対策】

犯罪者は、人目につかないように侵入しよ



うとするので、大きな足音や物音を嫌います。

- センサーアラームを、ドアや窓に取り付ける

- 庭に砂利石やトタン板を敷いておく

【光の対策】

家の回りを明るくし、侵入しにくい環境を整えましょう。

- 玄関先や人目につきにくいところに、感知式の自動点灯ライトや防犯カメラを設置する

- 門灯・玄関灯などで、家の回りを明るくする

【目の対策】

近所の人と普段からあいさつをするなど、「地域の目」で犯人を見張りましょう。

- 見慣れない人や留守中の近隣宅に訪問者があれば、一声かける

- 不審者を見かけた時は、警察に連絡する

4年ぶりの八千代インターナショナルデーの開催

さまざまな国の文化に触れ、市内在住の外国人と交流を深めます。関東大会9連覇の八千代高校の鼓組、ビッグバンドジャズなどが出演予定。入場無料。雨天時は翌日に延期。

▼日時 9月2日(土)午前11時40分～午後2時20分 ▼場所 フルルガーデン八千代中央通路 ▼問い合わせ 八千代市国際交流協会 ☎(752)0593 (火曜・木曜日のみ。午前9時～午後2時30分) (シティブロモーション課)

台風・豪雨に備えて農業用ハウスなどの点検・補修をしましょう

近年、頻発する豪雨や雹、台風などの自然災害により、農業用ハウスなどへの大きな被害が発生しています。想定外の自然災害に備え、事前に対策を行いましょ

千葉県農業用ハウス災害被害防止マニュアル・災害被害防止チェックシート

▲各種保険

(農政課 ☎(421)6764)

新しい農業委員会の体制が決まりました

任期の満了に伴い、新たに14人の農業委員会の委員と13人の農地利用最適化推進委員が決定しました。任期は7月20日～8年7月19日です。

■農業委員 稲垣哲也、今井茂、加茂太郎、黒崎玲子、黒澤京子、佐藤孝之、周郷崇、鈴木正範、鈴木美登、立石巖、立石猛、花島淳、間野恵一、吉橋清一

■農地利用最適化推進委員 ▼第1区(大和田地区) 塩谷正人、將司実、長岡みづ枝 ▼第2区(陸地区) 市川善美、角山克志、齋藤孝一、戸田真一、古池正一 ▼第3区(阿蘇地区) 太田雅章、小林正樹、志田啓佑、仲村秀一、三栗谷友理

*いずれも敬称略・順不同 (農業委員会事務局 ☎(421)6793)

募集 市の封筒に広告を掲載しませんか

市の送付用封筒に掲載する広告を募集します。

▼掲載する封筒の用途 市民税・県民税納税通知書送付用、再発行納付書送付用 ▼掲載期間 6年4月から1年間 ▼掲載位置と規格 封筒の裏面。縦55mm×横120mm ▼掲載料 封筒1枚当たり単価1円以上とし、単価に印刷枚数(5万2500枚)を乗じて消費税を加算した額 ▼募集枠数 1枠 ▼申し込み 「市税封筒有料広告掲載募集要領」を確認の上、10月13日(金)(消印有効)までに指定の申込用紙を市役所納税課に持参または郵送してください。申込用紙、募集要領は納税課窓口で配布。市ホームページからダウンロードもできます。広告の作成に係る費用は自己負担です。(納税課 ☎(421)6726)